

硝子の塔 (1993)

SLIVER

メディア 映画

ジャンル サスペンス エロティック

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 108分

初公開日 1993/10/30

公開情報 P a r = U I P

【解説】

「氷の微笑」の脚本家、J・エスターハスが自ら製作総指揮（共同）をも務めたサイコ・サスペンス。離婚したばかりのキャリア・ウーマン、カーリーはマンハッタンのとある高級高層マンションに引っ越してくる。しかしそのマンションはハイテク装置に制御させた隠しカメラが全室に仕掛けられ、尚かつ彼女の部屋は以前、謎の殺人事件が起こった所だった。そんな事を知らない彼女はある日、二人の男に出会う。一人はコンピュータ・ゲームを製作しているジーク。そしてもう一人は官能小説家のジャック。離婚したばかりの彼女は寂しさからか、次第にジークに靡いていくがそんな時、彼女と同階のモデルが殺される事件が起こる……。連続殺人事件に巻き込まれていく美人OLに前作「氷の微笑」同様に脱ぎ捲りのS・ストーン。その線の期待は裏切らずにいるのだが相も変わらず演技はいまひとつ。「裏窓」のように“覗く側”のいけない面白さが主題になれば観客を巻き込んでのサスペンスが大いに盛り上がるのだが、“覗かれる側”を主人公にしている分、そうならないのも欠点のひとつ。最後の意外な展開はそこそこ盛り上がるも全体的に生彩が無い。

【クレジット】

監督	フィリップ・ノイス	Phillip Noyce
製作	ロバート・エヴァンス	Robert Evans
製作総指揮	ハワード・W・コッチ・Jr	Howard W. Koch Jr.
	ジョー・エスターハス	Joe Eszterhas
原作	アイラ・レヴィン	Ira Levin
脚本	ジョー・エスターハス	Joe Eszterhas
撮影	ヴィルモス・ジグモンド	Vilmos Zsigmond
音楽	ハワード・ショア	Howard Shore
主題歌	UB40	UB40 “I Can't Help Falling In Love”
出演	シャロン・ストーン	Sharon Stone
	ウィリアム・ボールドウィン	William Baldwin
	トム・ベレンジャー	Tom Berenger
	ポリリー・ウォーカー	Polly Walker
	マーティン・ランドー	Martin Landau
	CCH・パウンダー	CCH Pounder
	コリーン・キャンプ	Colleen Camp
	キーン・カーティス	Keene Curtis
	ニナ・フォック	Nina Foch
	アマンダ・フォアマン	Amanda Foreman